

with smile

スポーツの秋がやって来ましたね！号

「スマイルアスリート」
女子アイスホッケー

藤本 那菜さん

特集

パルクールプレミアカップ
2022 in 札幌



オリンピック・パラリンピック出場者からのメッセージ

スマイルアスリート

女子アイスホッケー

ふじもと なな
藤本 那菜さん



自己紹介と最近の活動について

私は北海道札幌市出身で、6歳よりアイスホッケーを始め、ソチ（2014）／平昌（2018）／北京（2022）と3大会連続での五輪出場を成し遂げました。また、2015年の世界選手権 Top.Div（トップディビジョン）にてアジア人初の Best Goalie（ベストゴーリー）賞を受賞後、アメリカでのプロ契約やスウェーデンでのチーム所属など、海外を拠点にプレーした経験もあります。

長らく日本代表 GK（ゴールキーパー）としてチームを牽引し、2022年2月に行われた北京五輪では決勝トーナメント出場を果たしました。現在は、地元札幌の女子チーム【Vortex Sapporo IHC】の GK コーチとして就任。地域貢献等の活動へも積極的に参加しています。

大会で一番印象に残っていること

2017年に苫小牧市白鳥アリーナで行われた平昌オリンピック最終予選では、最終戦がドイツ戦でした。この試合の勝者がオリンピックの出場権を得られる大一番の試合です。観客席では、国内では類を見ないほど立ち見が出るくらいの超満員となり、会場は大いに盛り上がりました。たくさんの応援の中で、平昌オリンピックへの出場権を獲得できたことがとても嬉しく、印象に残っています。

現地まで駆けつけてくれた方々の応援がとても力になりました！また会場が超満員になるような試合を国内で行うことが出来れば良いなと思っています！

競技にのぞむにあたってのリラックス方法

◇お風呂

疲労回復のためにも極力、湯船へ浸かるようにしています。入浴剤も種類が豊富なので、ひとつの楽しみです。バスタブがないホテルでは、試合前にシャワーを浴びてから会場へ向かうことが多いです。

◇ストレッチ

柔軟性は怪我の防止にも重要なので、お風呂上がり等に行うようにしています。試合前にはウォームアップの際に必ずストレッチを入れています。

ボランティアへの思い

大会を円滑に運営する上で、やはり現地ボランティアの方々のサポートなしでは上手くいかないことが数えきれない程あります。また、チームへ帯同してくださる現地のサポートスタッフの方々には大会毎にお世話になっています。

選手たちの事を考えてスケジュール調整をしてくれたり、会場の設営や管理など見えない部分で、スタッフやボランティアの方々に沢山支えられて競技が出来ることに、常に感謝しています。

日本チームとして、大会後は使用した控え室や部屋などを綺麗にしてから退室するというのが習慣化されています。感謝の気持ちを表現できるひとつの方法として、日常でも当たり前に行えるよう心掛けています。



アスリートからの
挑戦状

札幌市にある通年でアイスホッケーができる施設はどこでしょう？

北海道で初となる本格的なパルクール大会が開催されました！

2030年の冬季五輪招致を目指す札幌市にて、オリンピック・パラリンピック招致機運醸成活動の一環として、本格的なパルクール大会「PARKOUR PREMIER CUP 2022 in 札幌」が8月27日にサッポロファクトリーにて開催されました。

東京五輪やX Gamesなど日本国内でも大きな話題を生んでいるアクションスポーツ。

その一つである【パルクール】はファッションや音楽、SNSメディアとの融合により、昨今新しいカルチャーとして絶大な人気を確立しながら2028年ロサンゼルス五輪での正式種目となることが期待されています。

今回は、世界中で注目されている「パルクール」をご紹介します。



パルクールとは

走る・跳ぶ・登るといった移動に重点を置く動作を通じて、人間が本来持っている運動能力を自然に養っていくスポーツです。

パルクールの起源は、第一次世界大戦、第二次世界大戦中のフランスの軍隊トレーニングメソッドにまで遡ります。歩く、走る、飛ぶ、這う、登る、バランスをとるなど10種類の基礎的運動群から成り立つトレーニングから、「parcours du combattant」という障害物コース形式の軍事訓練が誕生したことが背景にあります。

パルクールに注目！

2000年代に入りリュック・ベッソン監督の映画「Yamakasi」で取り上げられるなど、パルクールがメディアに露出する機会が増え、日本を始めとする世界中で注目を浴び、実践者が増えるようになりました。

最近では、人間が本来持っている運動能力を自然に養うことにもつながることから、先進国では教育やリハビリなどの分野にも取り入れられており、日本でも世界大会で優勝する選手が現れています。

発祥の地となったフランスでは2024年パリ五輪での、正式種目としての採用は見送られましたが、大会のプログラムの一つとしてコンコルド広場での「お披露目式」が行われる予定です！

PAR KOUR

PARKOUR PREMIER CUP 2022 in 札幌の様子はこちらから！

見逃した方はYoutubeにて是非ご覧ください！



(ダイジェスト版)



(フルバージョン)

ボランティア登録システムが新しくなりました！

新しいシステムへの切り替えのため、簡単なお手続きをお願いしております。本登録していただいた皆さん、ありがとうございました。まだ手続きを終えていない方は、是非ご登録ください。

※本登録をしていただかないと今後ボランティアの申し込みができません。手順は以下の通りです。

【登録手順】

- ① 9月2日配信の「【重要】スマイル・サポーターズ登録内容更新のお願い」というメール内のURLをクリックし、メール内に記載している仮パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックする。
※「新規登録の方はこちらから」ではありませんのでご注意ください。
- ② プロフィール変更ページに切り替わります。お名前や生年月日など既に入力済み事項を確認の上、ボランティア区分（一般 / 多言語ボランティア）や活動経験などを入力する。パスワード欄に既に入力されている場合は、「仮パスワード」になりますので、一度消してご自分で考えたパスワードを設定してください。
※新しく設定したパスワードは次回ログイン時に必要になりますので、忘れないようにしてください
- ③ 「利用規約および個人情報の取り扱いについて」などを確認し、ボックスに✓をいれ「登録内容を確認する」→「登録する」をクリック
- ④ ページ内に「プロフィール変更が完了しました」の表示で登録完了！
※マイページ内に「スマサポ専用利用マニュアル」を掲載しておりますので、ご参考ください。
※既存のボランティアIDは無効となりますので、ご注意ください。新しいIDはマイページ左側に表示されます。

※新システムについては、スマホ、パソコン、タブレットからは閲覧できますが、フィーチャーフォン（いわゆるガラケー）からは閲覧できませんのでご注意ください。

～ご不明な点がございましたら、当事務局までお問い合わせください～

ご協力ありがとうございました！

8月28日、3年ぶりに北海道マラソン2022が開催され、約130名のスマサポのみなさんにボランティアにご協力いただきました。どうもありがとうございました。活動後には、多くの方から活動報告書が寄せられましたので、いくつかご紹介させていただきます。

●3年ぶりの開催とのことで、ランナーさんからも沢山「ありがとう」「お疲れ様です」のコメントを現地でいただき、やりがいを感じました。（給水ボランティア）

●これまでランナーとして参加していたが、今回初めて運営サポートを行い、あらためて多くの人の支えがあって出来ることだと感じ、感謝したい。（給水ボランティア）

●初めて参加したが、最初のランナーが見えたときに自分まで緊張してドキドキして興奮した。
みんな頑張ってるのを見てすごく応援したい気持ちになった。（コース整理員ボランティア）

従事いただいたスマサポの皆さん、早朝から本当にお疲れ様でした！今後も、みなさんのご協力よろしくお願いいたします！

今後のイベント予定

◇第47回札幌マラソン 2022年10月2日（日）開催 募集終了

※少人数かつ募集期間が短い場合、メール配信のみでご案内しております。なお、応募多数の場合は抽選を行っております。予めご了承ください。

〈アスリートからの挑戦状の答え〉 月寒体育館、星置スケート場